

令和2年 2月17日(月) No.445



からだを鍛え 心を磨く いつも仲間とともに 夢のある学校

里中だより

川口市立里中学校

川口市里621番地

TEL 048-282-5708

さわやか相談室 284-1010

1年213名 2年176名 3年179名

<http://www.sato-chu.com/>

読書のすすめ

校長 高田 晶子

立春が過ぎ、春の言葉を目にするようになりました。3年生は入試本番を迎え、日々の生活を引き締め、追い込みをかけているようです。

また、1、2年生は、生徒同士、先生と生徒間、先生同士の会話も時を過ごすごとに増え、仲間とともに学校生活が進んでいる感じが感じられる今日この頃です。



さて、今月は、スマホ社会にどう向き合うかについて改めて考えてみました。大人が心配している学校の成績。子どもたちは伸び悩み、その原因について研究が進んでいます。スマホの長時間使用はよくない、ということはよく耳にするようになりました。なぜ、よくないのか。それは、脳発達を停止させてしまう、とわかってきました。では、どうしたらいいのか。「読書のすすめ」です。読書をすることで、脳発達が停止していたのを再び成長させていくことが分かってきています。一日にスマホ使用60分未満という子どもたちが、成績が良いこともわかってきました。成績が良い子の使い方は、スマホを道具として使用しているからです。人が発明した便利な道具として、必要な時に利用している状態といえるでしょう。

里中学校では、朝読書を行って4年目ですが、朝の10分間の取り組みの成果は、授業への意欲や集中力、理解力にも大きく影響が出てきています。今後も続けていきたい活動の一つです。併せて、基本的な生活習慣も脳の発達のためには大事であると言われていきます。特に、①読書 ②睡眠 ③食習慣 ④親子のコミュニケーション を4本柱として、脳発達のために習慣にしていきたいものです。学校や地域では「仲間とともに」、ご家庭では「子どもとともに」それぞれの場でこの4本柱を習慣にいきましょう。

保護者の皆様方には、12月に実施いたしました学校自己評価に関する保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計がまとまりましたので、ご報告いたします。一覧表にしたものはホームページに掲載いたしますので併せてご覧ください。

学校での基本的な生活習慣(あいさつ、時間を守る)指導については、高評価をいただきました。今月号でも話題にさせていただきましたとおり、今後も継続して指導に当たっていきたくと思います。

また、里中学校の重点課題でもありました、「学校は保護者が生徒のことについて相談しやすい」の項目では、高評価をいただくことができました。日頃から担任との相談場面が増えてきた成果と考えます。ご家庭と学校の関係づくりの成果として、励みとなりました。今後も研修を積み一人一人に寄り添える教育相談の充実を図ってまいりたいと思います。

そして、「わかる・できる授業づくり」には、課題が残りました。学校の居心地や生活の楽しさは、「わかる・できる」授業の積み重ねなくては成り立ちません。そのことを噛みしめながら、授業改善に努めてまいります。

本当に、ご協力ありがとうございました。